

RIGO

自動流動点・曇り点試験器

Automatic Pour & Cloud Point Tester

RPC-401



フリーピストン・スターリング・クーラー搭載！ コンパクトで環境にやさしい試験器です

フリーピストン・スターリング・クーラー（FPSC）が内蔵された自動流動点試験器 RPP-401、自動流動点・曇り点試験器 RPC-401 が新登場です。FPSC はヘリウムガス冷媒で冷却するコンパクトでフロンガスを使わない環境にやさしい冷却システムです。RPP-401 は FPSC を搭載することで、これまでのアルコールクーラント循環による冷却システムを使わずに -60°C まで流動点測定ができます。

流動点 (PP) の検出は、RPP300 シリーズと同様、容器を傾けてその時の試料表面の動きをフォトセンサーが目視とほぼ同一の条件で監視しますので軽油、重油のみならず潤滑油、その他の油種にも対応でき、冷却によって粘性が変化する様な試料についても高い精度が得られます。

曇り点 (CP) の検出は、冷却によって試験管底部に析出するワックスの曇りをフォトセンサーにより透過光量を監視するもので、軽油、一部の A 重油に対応できます。

FPSC: ヘリウムガスを膨張させると冷えるという気体の性質を利用した冷却システムです。

特 長

- FPSC（フリーピストン・スターリング・クーラー）を内蔵でフロンガスを使わない環境にやさしい冷凍機システムです。
- 流動点の検出は試料表面を上部からフォトセンサーで監視しますので、試料表面を乱しません。そして、部分的な流動性も見逃しません。
- 流動点の測定方式は「傾け法」なので、JIS法との相関性を考慮することなく結果はよく一致します。
- 試料セット後は予期値（PP又は、CP）をセットしてスタートスイッチを押すだけのイーザーオペレーションです。
- 3つのインターバル（1℃、2.5℃又は、3℃）を選択できます。
- リニア勾配（℃/min. 又は、℃/hr.）を選択できます。

仕 様

| | |
|------------|--|
| 関連規格 | JIS K2269、ASTM D97 (PP)、D2500 (CP) |
| 測定範囲 | -60 ~ 45℃ |
| 温度表示 | -80.0 ~ 80.0 ℃ |
| 温度検出 | 白金抵抗測温体 (Pt 100Ω) |
| システム制御 | CPUによるデジタル制御 |
| 温度制御 | 比例制御 |
| ディスプレイ | 5.7インチ タッチスイッチ付 TFT液晶パネル |
| 流動点検出 | 光電式(傾け法) |
| くもり点検出 | 光電式(透過光量検出) |
| 測定間隔 | 1℃、2.5℃、又は3℃降下毎 (PP)、連続検出 (CP) |
| 試験槽温度 (PP) | 53、25、7、0、-17.5、-34、-52、-70℃の8段自動ステップ、 |
| 試験槽温度 (CP) | 53、0、-17.5、-34、-52、-70℃の6段自動ステップ |
| リニア冷却 | ℃/min. 又は、℃/hr. |
| 冷凍機 | FPSC (フリーピストン・スターリング・クーラー)、150W型 |
| ヒーター | カートリッジヒーター、100V 100W |
| 結果出力 | インパクトドットプリンター (内蔵) へ出力 |
| 外部出力 | RS232c インタフェイス、D-sub 9ピン (オス) |
| 自己診断機能 | FPSC排熱温度異常、過熱防止回路 |
| 安全装置 | 漏電遮断器付ブレーカー、10A 30mA |
| 電 源 | 100V AC 50/60 Hz、8 A |
| 寸法 (W×D×H) | 260 x 560 x 580mm |
| 重 量 | 約 30kg |
| 付属品 | 当該センサー 各1個、試験管 5本、環状スパーサー 1個、外 |

製品改良に伴い、やむをえず仕様・外観などを変更させていただくことがございます。ご了承のほどお願い申し上げます。



営業部 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山3-14-20
TEL: (048) 882-3086 FAX: (048) 811-1202
URL: <http://www.rigo.co.jp> E mail: info@rigo.co.jp

大阪営業所 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町9-43
天王寺北口ビル505
TEL: (06) 6711-0022 FAX: (06) 6711-0033

取扱代理店